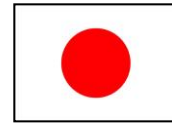




JAPAN



Tabor Academy: 留学に際してのよくある質問 2020-21

❖ Tabor 受験に際し、外国人留学生は TOEFL 又は SSAT の点数を提出する必要はありますか？

英語を第二ヶ国語とする全ての受験者に、両共通テスト (TOEFL と SSAT) を強くお勧めします。11 年生の受験者は、SSAT の代わりに PSAT 或いは SAT でも構いません。インターナショナルスクールに 3 年以上在学した受験生は、PSAT だけでも基本的には受け付けますが、TOEFL のスコアも提出することをお勧めします。

❖ Tabor は途中入学 (2 月) を受け入れますか？生徒を 1 2 年生から受け入れますか？また、学年を繰り返すことは認められますか？

途中入学は認めていません。9 月入学の願書締め切りはその年の 1 月 31 日です。1 2 年生からの入学は基本的には認めておらず、ほとんどが 9 年生或いは 10 年生から入学し、まれに 11 年生からのケースもあります。卒業までに 20 歳にならない限り、英語の上達の必要性に応じて学年を繰り返すことを薦めることもあります。

❖ 留学生の入学に際し、TOEFL と SSAT の必要最低点はどれくらいでしょうか？

TOEFL のスコアは生徒の国籍によっても異なりますが、80 点が最低基準となります。本年度のインターナショナルスチューデントの平均は 104 点でした。10 年生・11 年生を受ける方は、9 年生を受けるよりも判断基準が厳しくなります。SSAT の数学の点数は、80% 以上とみなします。英語に関しては、SSAT よりも TOEFL を重視し、現在の英語の点数に加え、英語の先生の推薦状・SSAT のヴァーバルスコア (読解・文法のスコア)・本校のインタビューの評価が加算されます。Tabor では ESL コースを提供していません。すべての留学生は通常の英語のコースをとることになります。個別指導やライティングのサポートが必要な学生は週に 2 回の ELS (イングリッシュ・ラングイッジ・サポート) を受けることができます。

❖ Tabor の面接 (インタビュー) は学校を訪れなくても可能ですか？

本校のアドミッション担当者はヨーロッパ、アジア、大西洋諸島に直接訪れています。Tabor ウェブサイト (www.taboracademy.org) をご覧になり、レセプション・インタビューなどの日程をご確認ください。直接キャンパスを訪れることができない方は、Skype を使い、面接を行うことができます。願書提出・インタビュー共に、締切は 1 月半ばです。なお、中国本土の学校から受験される場合は、予め Vericant www.vericant.com にて面接を行って頂き、100 点以上の TOEFL を提出し Tabor に出願していただけます。

❖ Tabor は大使館や領事館で発行される I-20 ビザ取得のための必要書類の発行をしますか？

毎年、約 75 人の新生に交付しています。4 月の合格通知後に、金融機関発行の残高証明書、保護者契約書、パスポートのコピーを提出後に、I-20 ビザの発行申請書類を交付しています。ほとんどの場合、大使館からビザが発行されます。アメリカ国籍でも、海外赴任などで保護者が海外在住の場合はインターナショナル枠とみなします。

❖ Tabor は一カ国からの留学生の数を制限をしていますか？

経験上、多くの留学生と保護者の方々は、同じ国から多すぎる数の受け入れを好みません。応募数の圧倒的に多い韓国と中国の 16 人ずつを除き、一般的には多くて一カ国から 8 人までがなじみやすい人数と考えこのバランスを保っています。

❖ Tabor は留学生に対し奨学金を助成しますか？

時節現状により支給されることはありますが、留学生に対してはごくまれです。Tabor の全体構図の大きさから大部分を占める現地学生を優先 するため、留学生にまでは行き届かないのが現状です。